

品川革新懇講演会 シリーズ原発ゼロ第二弾

市民と自治体がすすめる ドイツのエネルギー転換

講師 千葉恒久さん

○ 弁護士（五反田法律事務所）・日本環境法律家連盟所属

**11月16日（水）午後6時00分開場
午後6時30分開会**

☆ 9月19日、明治公園と周辺の道路を埋め尽くした人波。作家大江健三郎さんたちが呼び掛けた“さようなら原発1000万人アクション”中央会場には6万人の人びとが集いました。生命とくらしを守るため、原発安全神話のウソから解放された多くの国民が、原発をやめさせ自然エネルギーへの転換を求めようと立ち上がっています。

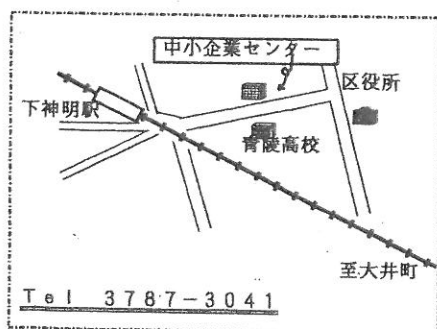
☆ 世界に広がる脱原発の声の下、ドイツでは、政府の原発推進の方針をやめさせ、自然エネルギーへの転換の道を歩んでいます。この転換の原動力は地域の市民や自治体でした。“自然エネルギーの地産地消”が地域を変え、社会を変えていく様子を、具体的な例をあげて分かりやすく話して頂きます。ご期待ください。

中小企業センター大講習室

（東急大井町線下神明下車2分）

☆質問の時間があります！

☆参加費¥500ご用意下さい



主催 ○ 平和・民主・革新の日本をめざす品川の会

（品川革新懇）

連絡先 ☎3785-6919 田口方

主催 ○ 品川区民オンブズマンの会

連絡先 ☎3775-4658 田出方